

2013 年 11 月 15 日

一般社団法人日本内視鏡外科学会

2013 年度（自 2012 年 10 月 1 日 至 2013 年 9 月 30 日）第 2 回理事会議事録

会員各位

日本内視鏡外科学会

☐開催日時 2013 年 9 月 10 日（火）15：00～18：00

☐開催場所 東京ステーションコンファレンス 6 階 602 CD

☐理事総数 20 名

☐監事総数 4 名

☐出席理事数 15 名

☐出席監事数 3 名

☐出席理事の氏名

北野正剛（理事長）、渡邊昌彦（副理事長）、岩崎昭憲、大貫恭正、小澤壯治、坂井義治、
塩田充、堤治、徳村弘実、橋爪誠、万代恭嗣、森俊幸、森川利昭、山下裕一、若林剛

☐出席監事の氏名

大橋秀一、木村泰三、松本純夫

☐出席名誉理事長の氏名

北島政樹

☐出席幹事の氏名

佐々本章

☐議長の氏名

北野正剛

☐決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名

該当する理事はいない

☐議事の経過の要領及びその結果

以下の通りである。

＊

定刻に至り、北野正剛理事長より、理事会の定款所定数を満たしたので有効に成立した旨が
宣され、議事が開始された。

1. 前回の理事会議事録が確認された。

2. 報告事項

1) 編集委員会報告（北野正剛編集主幹）

(1) 日本内視鏡外科学会雑誌

- ・編集委員会の活動報告がなされた。
- ・雑誌をオンラインのみとすることについて、大きな決断を伴うため、引き続き継続して審議することとしたことが報告された。

(2) Asian Journal of Endoscopic Surgery 報告（北島政樹主幹）

- ・ASES の活動報告がなされた。
- ・IF 獲得のために、サイテーションを増やす方法について検討された。
- ・渡邊副理事長より、アンケート調査を英訳して ASES へ掲載する案が提案され、山下学術委員長にて対応することが確認された。
- ・ガイドラインについてもエッセンスを英訳して掲載する方針となった。
- ・評議員会でも依頼することとなった。
- ・ASES への論文投稿を評議員の資格要件とする案が示され、今後評議員選考委員会にて検討することとした。

2) 総務委員会報告（若林剛委員長）

会員の構成数が報告された。未納会費については会員の公平性を欠くため、全額納入を目指すことが確認された。

3) 教育委員会報告（北野正剛理事長）

黒川良望委員長欠席のため、北野理事長より報告され、資料が確認された。その他、海外から帰国後 1 週間以内は動物舎（アニマルセンター）へ近づけないことが報告された。

4) 学術委員会報告（山下裕一委員長）

- ・大西清委員の就任が報告された。
- ・がん研有明病院、腹腔鏡下胃切除研究会と協力して NCD 研究を実施することが報告された。
- ・アンケート調査の英文化を早急に実施することが確認された。

5) 保険委員会報告（木村泰三顧問）

来年度の大改訂へ向けて本学会から提出した技術提案書について、報告がなされた。

6) 広報委員会報告（森川利昭委員）

- ・11 月の NewsLetter 15 号発行に向け、委員会を開催し準備中であることが報告された。
- ・HP の写真公募は宗教に関わらないものとし、自然の写真などがよい。

7) ガイドライン委員会報告（坂井義治委員長）

- ・ガイドライン案はほぼ完成しており、現在評価委員にて回覧中となっていること、総会で開催する公聴会に向けて 10 月中に学会 HP で公開し、パブリックコメントを受け付ける予定であることが報告された。
- ・初版をこえないページ数とし、レファレンスは WEB サイトにて引用などの工夫をすること

が確認された。

- ・英語版については来年の発刊を目指して、各領域の意見も確認しながら対象の領域を決定する。

8) COI 委員会（森川利昭委員長）

本年4月より役員等に自己申告書の提出依頼を開始したことが報告された。

9) 医工学連携委員会報告（森川利昭委員長）

- ・25回総会で好評を博した「出合いの広場」の企画について、総会で継続的に続けること、26回、27回でもすでに検討されていることが報告された。
- ・PMDAとも協力し医工学連携推進のリーダーシップをとっていく。
- ・日本医工ものづくりコモンズの活動が紹介された。

10) メディカルチーム検討委員会報告（岩崎昭憲委員長）

今後、マニュアル改定について検討していくことが報告された。

11) 技術認定制度委員会報告（万代恭嗣副委員長）

- ・規則細則の改定内容が示され承認された。
- ・消化器・一般外科領域の新審査委員（ヘルニア班）が承認された。
- ・審査委員の資格要件について、制度開始10年となる消化器・一般外科領域で資格不足者が6名いることおよびその事情が説明され、特例措置として認めることが承認された。
- ・前回理事会以降の泌尿器科領域および産科婦人科領域の申請者リストが示され、承認された。
- ・「外国人医師を対象とする内視鏡手術技術審査」に関する取り決めに承認された。

12) E ラーニング検討委員会報告（大貫恭正委員長）

26回総会にてシンポジウムを企画中であることが報告された。

13) 将来構想委員会（北野正剛理事長）

今回は特段の報告事項はないことが報告された。

14) 専門医制度検討委員会（渡邊昌彦委員長）

今回は特段の報告事項はないことが報告された。

15) ロボット支援手術検討委員会（橋爪誠担当理事）

- ・da Vinci surgical system 保有施設対象の基本事項調査および安全性と有効性に関する調査が実施されたことが報告された。
- ・先進医療B申請に向け、各領域にてプロトコル作成中であることが報告された。

16) 第三者評価委員会 / 倫理渉外委員会報告（堤治委員長）

鑑定人依頼の対象者リストの整備を行っていることが報告された。

17) 26 回総会報告 (山下裕一会長)

- ・演題総数は約 2,900 演題
- ・ランチョンセミナーおよび機械展示の申込状況が報告された。
- ・医工連携の企画は早めに準備する必要があること、学会としてどのように進めていくかを検討し、次回以降も継続して企画していくこととなった。

18) 27 回総会報告 (若林剛次期会長、佐々木章幹事)

プログラムアンケート結果の報告がなされた。今後プログラム委員会にて検討を行う。例年より会期が早いいため準備を早めに進めることが報告された。

19) 28 回総会報告 (北野正剛理事長)

松田次々期会長が欠席のため、北野理事長より会期会場のリマインドがされた。

20) 29 回総会報告 (渡邊昌彦次々々期会長)

2016 年 12 月 8 日 (木)～12 月 10 日 (土) にパシフィコ横浜にて開催することが報告された。

21) 日本医学会等の報告 (北野正剛担当評議員)

- ・サンダービートが薬事承認されたことが報告された。
- ・内視鏡手術支援ロボット導入条件の遵守喚起について再度内容の確認がされた。
- ・日本医学会法人化について高久会長と門田副会長に一任することが報告された。
- ・鏡視下生体ドナー腎採取術に関しての報告がなされた。

3. 審議事項

1) 評議員選考委員会審議事項 (塩田充委員長)

- ・別紙の 98 名が新評議員として承認された。他 2 名は申請資格が不十分であったことが報告された。業績論文の選考基準について、委員会にて案を検討することが確認された。
- ・次の特別会員について、本年 11 月の理事会・社員総会にて推戴することが確認された。

＜特別会員 推戴者(案)＞

加勢田 静氏 (国立病院機構神奈川病院)

深谷 孝夫氏 (高知大学医学部医学科 産科婦人科学講座)

長谷川 洋氏 (名古屋第二赤十字病院 外科)

東野 正幸氏 (谷川記念病院 消化器外科)

清水 一雄氏 (日本医科大学 外科 (内分泌・心臓血管・呼吸器部門))

2) 国際委員会審議事項 (万代恭嗣委員長)

- ・Abe Fingerhut 先生, Brice Gayet 先生, Peter Goh 先生 3 名の推戴が承認された。
- ・IFSES BY-LAW について、学会本部への上納金については、予算の 5% でなく収益の中からしかるべき金額を会長の判断に基づく寄付として出す、ということでのよいのではないかという意見があり次回理事会で提案することが確認された。
- ・韓国内視鏡外科学会からの 40 歳以下の JSSES 若手医師との交流要望に協力することが承認された。2～3 名のグラント (1,000 米ドル程度) が支弁される。

3) 伊藤賞選考委員会審議事項 (森俊幸委員長)

- ・委員会での審議内容が報告され、藤村論文を受賞論文とすることが承認された。
- ・伊藤賞の名称変更について出月賞へ改定の案がだされた。来年度より出月賞選考委員会とすることとし、規約等について次回理事会までに改定すること。また、学会誌にて変更について掲載案内を行うこととした。

4) 大上賞選考委員会審議事項 (渡邊昌彦委員長)

松田委員推薦による安藤正明氏(倉敷成人病センター産婦人科)へ授賞することが承認された。

5) 財務委員会審議事項 (小澤壯治委員長)

- ・2014年収支予算案が示され承認された。
- ・学術集会の余剰金処理について委員会での検討内容が報告され、税引き前の余剰金を学会と総会会長施設とで折半することが承認された

6) 規約委員会審議事項 (徳村弘実委員長)

委員会で著しく負担がかかっている場合、報酬について委員長の申請を元に審議することが示され、編集委員会では1回/15,000円の謝金を用意することが承認された。

7) その他

鏡視下という用語が普及している点について、学会としてどのように対応すべきか意見があり、用語集改訂委員会にて検討することとした。

以上

(別紙)

- 赤本伸太郎 (香川大学消化器外科)
- 飯室 勇二 (兵庫医科大学外科学講座・肝胆膵外科)
- 石橋 由朗 (東京慈恵会医科大学附属病院外科)
- 磯垣 淳 (富士宮市立病院外科)
- 磯部 陽 (独立行政法人国立病院機構東京医療センター)
- 井上 雄志 (東京女子医科大学消化器病センター)
- 井上 芳正 (済生会横浜市東部病院呼吸器外科)
- 今村 和広 (東京都立多摩総合医療センター外科)
- 岩下 幸雄 (大分大学消化器・小児外科)
- 岩田 尚 (岐阜大学大学院医学系研究科内視鏡外科手術トレーニングセンター)
- 岩橋 誠 (泉大津市立病院外科・内視鏡外科)
- 上田 和毅 (近畿大学医学部)
- 海老原裕磨 (北海道大学大学院医学研究科消化器外科学分野Ⅱ)
- 遠藤 俊治 (東大阪市立総合病院)
- 大平 寛典 (国際医療福祉大学病院外科)
- 大塚 眞哉 (国立病院機構福山医療センター)
- 大塚由一郎 (東邦大学医学部外科学講座一般消化器外科学分野)
- 大東 誠司 (聖路加国際病院消化器・一般外科)
- 小田 誠 (金沢大学医学部心肺・総合外科(金沢大学医学部附属病院呼吸器外科))
- 柿田 徹也 (仙台オープン病院外科)
- 勝野剛太郎 (順天堂大学浦安病院外科)
- 勝野 秀稔 (藤田保健衛生大学下部消化管外科)
- 上吉原光宏 (前橋赤十字病院呼吸器外科)
- 亀田 彰 (済生会広島病院)
- 川久保博文 (慶応義塾大学医学部外科)
- 川中 博文 (九州大学大学院外科集学的治療学)
- 川原田 陽 (斗南病院)
- 北城 秀司 (KKR 斗南病院)
- 吉川 拓磨 (東京女子医科大学第1外科)
- 絹笠 祐介 (静岡県立静岡がんセンター大腸外科)
- 木村 拓也 (八尾徳州会総合病院肝センター肝臓外科小児外科)
- 鯉沼 広治 (自治医科大学消化器一般外科)
- 肥田 圭介 (岩手医科大学外科)
- 小林 宏寿 (東京医科歯科大学低侵襲医学研究センター)
- 小室 広昭 (東京大学医学部附属病院小児外科)
- 米田 浩二 (大阪医科大学一般消化器外科)
- 西條 文人 (東北労災病院)
- 坂口 善久 (国立病院機構九州医療センター消化器センター)
- 佐々木隆光 (福岡大学医学部外科学講座消化器外科)
- 佐藤 誠二 (藤田保健衛生大学上部消化管外科)
- 柴田 智隆 (大分大学医学部附属病院救命救急センター)
- 島田 守 (医療法人彩樹守口敬任会病院)
- 清水 康仁 (千葉市立青葉病院)
- 城田 哲哉 (多根総合病院外科)
- 鈴木 和大 (兵庫医科大学外科)
- 瀬尾 智 (京都大学医学部附属病院肝胆膵・移植外科)
- 高木 剛 (西陣病院)
- 高原 秀典 (赤穂市民病院)
- 高山 悟 (名古屋徳洲会総合病院)
- 武野 慎祐 (福岡大学消化器外科)
- 竹林 正孝 (島根県済生会江津総合病院)
- 田中 明彦 (市立札幌病院)
- 田中 肖吾 (兵庫医科大学外科学(肝胆膵外科))
- 田中 秀幸 (済生会熊本病院)
- 田村 晃 (東邦大学医学部外科学講座一般消化器外科学分野)
- 辻本 広紀 (防衛医科大学校外科)
- 土屋 勝 (東邦大学医学部外科学講座一般消化器外科学分野)
- 角田 茂 (京都大学消化管外科)
- 出口 義雄 (昭和大学横浜市北部病院消化器センター)
- 外山栄一郎 (国立病院機構熊本再春荘病院)
- 永井 英司 (九州大学大学院臨床・腫瘍外科)
- 中嶋 潤 (函館五稜郭病院外科)
- 中島 政信 (獨協医科大学第一外科)
- 中西 正芳 (京都府立医科大学消化器外科)
- 仲本 嘉彦 (神戸市立医療センター西市民病院)
- 並川 努 (高知大学医学部外科学講座外科1)
- 西井 鉄平 (神奈川県立病院機構神奈川県立がんセンター)
- 西川 正博 (公益財団法人浅香山病院外科)
- 西崎 正彦 (岡山大学病院消化管外科)
- 西田 達 (藤井会石切生喜病院)
- 西村 淳 (厚生連長岡中央総合病院消化器病センター外科)
- 野田 英児 (社会医療法人ペガサス馬場記念病院)
- 野村 明成 (田附興風会医学研究所北野病院消化器センター外科)
- 野村 栄治 (東海大学医学部付属八王子病院消化器外科)
- 芳賀 紀裕 (独立行政法人国立病院機構宇都宮病院)
- 碓 彰一 (山口大学大学院消化器・腫瘍外科学)
- 林 成興 (駿河台日本大学病院外科外来)
- 福島 忠男 (社会福祉法人恩師財団済生会横浜市南部病院外科)
- 藤井 正彦 (愛媛県立中央病院)

堀田 司 (和歌山県立医科大学附属病院第2外科)	文 敏景 (がん研有明病院)
發知(西岡)将規 (愛媛県立中央病院外科)	森谷 敏幸 (公立置賜総合病院外科)
本間 重紀 (北海道大学病院消化器外科Ⅰ)	八木 実 (久留米大学医学部外科学講座小児外科部門)
松本 勲 (金沢大学附属病院心肺・総合外科)	安本 明浩 (東北労災病院)
松本 潤 (東京都保健医療公社大久保病院)	山川 俊紀 (香川県立白鳥病院)
三上 和久 (石川勤労者医療協会城北病院外科)	山岸 茂 (藤沢市民病院)
民上 真也 (聖マリアンナ医科大学病院消化器・一般外科)	山口 和也 (岐阜大学医学部附属病院腫瘍外科)
宮崎 達也 (群馬大学大学院病態総合外科(第一外科))	山本 純也 (医療法人輝栄会福岡輝栄会病院)
宮原 栄治 (済生会広島病院)	山本 隆嗣 (石切生喜病院外科)
武者 宏昭 (東北大学病院胃腸外科)	